

株主のみなさまへ

2018年度 中間期株主通信

2018年4月 1日から
2018年9月30日まで



 **JPX-NIKKEI 400**
2018年度選定

2018年度JPX日経インデックス400 構成銘柄
(2018年8月31日～2019年8月30日)

 **株式会社** **ハーモニック
ドライブ
システムズ**

ごあいさつ



トータル・モーション・コントロールの概念図

当社グループは、減速機・モーター・センサー・ドライバー・コントローラー・その他要素までを統合した「トータル・モーション・コントロール」の提供を通じて、一層の成長を目指します。

●新製品

扁平中空ACサーボモーター HMAシリーズ

コンパクト・扁平・中空穴を兼ね備えたサーボモーターを、標準製品としてラインアップ。各種装置の更なる省スペース化、低コスト化を実現します。



表紙

CONTENTS

ごあいさつ	1
当上期の事業環境について	1
当上期の連結業績について	2
今後の取り組みについて	2
中間財務諸表〔連結〕(要旨)	3
用途	5
トピックス	7
当社グループの拠点	8
会社情報	9
株式情報	10

株主の皆様には日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。

当社グループの2018年度中間期（2018年4月1日から9月30日まで）の事業概況についてご報告申し上げます。

当上期の事業環境について

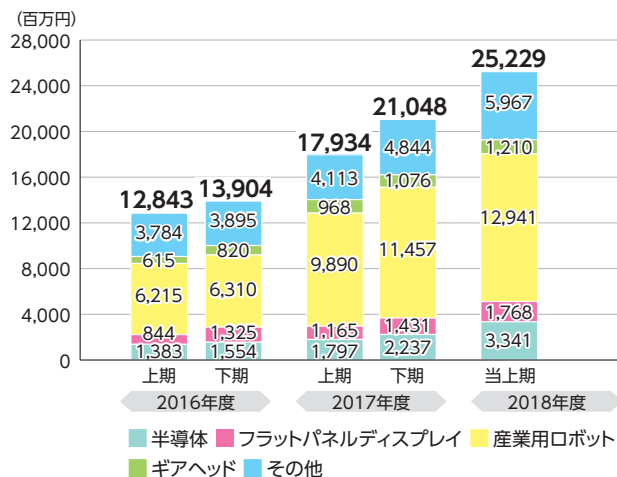
● 過去最高の売上高

当社グループの事業環境は、受注動向については前年度の急激な受注増加の反動などにより大幅な調整が見られたものの、製造業における生産性向上や省力化などを目的とした設備投資が堅調であったことに加え、高水準の受注残高にも支えられたことから、売上高は過去最高額となりました。

用途別の売上高につきましては、前年同期比で、自動車やスマートフォン、家電などの生産自動化に使用される産業用ロボット向けが増加したことに加え、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドなどをはじめとした主要用途全般が増加しました。

また、前年度から推進してまいりました設備投資や製造人員の増員が奏功し、生産能力が計画どおり増強されたことも増収を達成した大きな要因となりました。

当社（単体）の用途別売上高の推移



※当中間期株主通信におきましては、第2四半期累計期間を中間期又は上期と表示しております。



当上期の連結業績について

● 前年同期比で大幅な増収増益

当上期の地域別業績につきましては、国内においては産業用ロボット向けをはじめ、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドなどの主要用途全般が増加し、増収増益となりました。

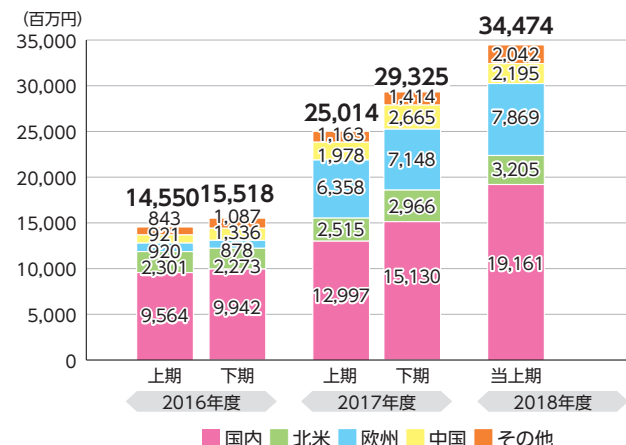
北米では医療機器向け、半導体製造装置向け、工作機械向けを中心に需要が増加したことにより、増収増益となりました。

欧州においては、主に産業用ロボット向け、半導体製造装置向けの需要が増加したことにより、増収増益となりました。

この結果、当上期の連結売上高は344億74百万円（前年同期比37.8%増加）、営業利益は89億14百万円（前年同期比54.7%増加）、経常利益は93億37百万円（前年同期比65.6%増加）、親会社株主に帰属する中間純利益は59億8百万円（前年同期比61.3%増加）となり過去最高の業績となりました。

なお、当社は業績に連動した配当を基本方針としており、前年度の中間配当に比べて7円増配の1株あたり19円の中間配当を実施いたしました。

連結地域別売上高の推移



今後の取り組みについて

● グローバル生産能力の引き上げによる事業基盤の強化

今後の当社グループの事業環境は、短期的には、米中間の貿易摩擦に伴う設備投資の手控えなどの影響が予想されるものの、中・長期的には、製造業の自動化、省力化投資のニーズを背景に産業用ロボット、協働型ロボット向けが増加するとともに、医療機器やモビリティ向けなど非産業用の新たな需要も拡大していくものと見込んでおります。

現在、当社グループでは、こうした将来の需要増加を見据え、グローバル生産能力の引き上げを進めております。国内では長野県安曇野市穂高有明と松本市和田に新工場棟を建設中であることに加え、米国でも新工場棟の建設、ドイツでは近隣の工場物件の賃借を進めることによって、国際的な事業基盤の強化を推進しております。

現行の中期経営計画の最終年度である2020年度は、当社設立50周年に当たる節目の年であり、グループの総力を結集することによって成長機会を着実に捉え、一段上のステージへの飛躍を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、倍旧のご支援を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

2018年12月

代表取締役会長 伊藤 光昌
代表取締役社長 長井 啓



2018年10月 建設工事中の松本新工場棟（長野県松本市和田）

中間財務諸表〔連結〕(要旨)

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2017年度 (前上期末) 2017年 9月30日現在	2018年度 (当上期末) 2018年 9月30日現在	2017年度 (前期末) 2018年 3月31日現在
資産の部			
流動資産	30,144	51,438	52,499
現金及び預金	10,195	23,501	29,423
受取手形及び売掛金	14,421	19,472	15,816
有価証券	55	22	40
たな卸資産	4,811	7,448	6,488
その他	661	993	729
固定資産	78,109	84,526	80,690
有形固定資産	16,495	29,331	21,306
無形固定資産	45,713	43,019	43,582
投資その他の資産	15,900	12,175	15,802
投資有価証券	744	674	761
関係会社株式	13,809	10,033	13,571
退職給付に係る資産	945	1,065	1,047
その他	406	407	427
貸倒引当金	△5	△5	△5
資産合計	108,253	135,965	133,190

資産合計 1,359億65百万円

保有する関係会社株式の時価が減少した一方で、設備投資の実行により有形固定資産が増加したことなどにより、前期末比で27億74百万円増加。

負債合計 302億51百万円

繰延税金負債が減少した一方で、その他流動負債が増加したことなどにより、前期末比で3億86百万円増加。

純資産合計 1,057億13百万円

その他有価証券評価差額金が減少した一方で、利益剰余金が増加したことなどから前期末比で23億88百万円増加。

(単位：百万円)

科 目	2017年度 (前上期末) 2017年 9月30日現在	2018年度 (当上期末) 2018年 9月30日現在	2017年度 (前期末) 2018年 3月31日現在
負債の部			
流動負債	24,059	14,874	13,180
支払手形及び買掛金	2,052	3,675	3,162
短期借入金	15,025	398	57
1年以内返済予定の長期借入金	190	367	352
未払法人税等	2,062	2,728	3,253
賞与引当金	930	1,131	1,433
役員賞与引当金	204	262	415
製品補償損失引当金	100	70	92
その他	3,492	6,240	4,413
固定負債	17,451	15,377	16,685
長期借入金	354	1,509	1,529
繰延税金負債	12,967	10,882	12,079
役員退職慰労引当金	1,159	440	400
その他の引当金	83	93	91
退職給付に係る負債	82	853	907
その他	2,804	1,597	1,676
負債合計	41,510	30,251	29,865
純資産の部			
株主資本	53,141	93,776	89,215
資本金	1,610	7,100	7,100
資本剰余金	5,203	30,225	30,225
利益剰余金	48,631	56,489	51,928
自己株式	△2,305	△38	△38
その他の包括利益累計額	10,726	7,814	10,448
その他有価証券評価差額金	8,111	5,430	7,953
為替換算調整勘定	2,675	2,382	2,508
退職給付に係る調整累計額	△60	1	△13
新株予約権	—	625	625
非支配株主持分	2,875	3,496	3,034
純資産合計	66,743	105,713	103,324
負債純資産合計	108,253	135,965	133,190

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2017年度 (前上期) 2017年4月1日～ 2017年9月30日	2018年度 (当上期) 2018年4月1日～ 2018年9月30日	2017年度 (前期) 2017年4月1日～ 2018年3月31日
売上高	25,014	34,474	54,339
売上原価	12,955	18,818	28,636
売上総利益	12,058	15,655	25,703
販売費及び一般管理費	6,297	6,741	13,104
営業利益	5,761	8,914	12,598
営業外収益	233	472	541
営業外費用	356	49	911
経常利益	5,638	9,337	12,228
特別利益	101	177	104
特別損失	102	239	110
税金等調整前中間 (当期) 純利益	5,637	9,275	12,221
法人税、住民税 及び事業税	2,355	3,095	5,005
法人税等調整額	△407	△219	△1,105
中間 (当期) 純利益	3,689	6,399	8,322
非支配株主に帰属する 中間 (当期) 純利益	26	491	262
親会社株主に帰属する 中間 (当期) 純利益	3,663	5,908	8,059

売上高 344億74百万円

産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向けの需要増加に加え、グループを挙げた生産能力の増強により過去最高の売上高を達成。前年同期比37.8%の増収。

営業利益

89億14百万円

生産能力増強投資を実施したことにより減価償却費が増加したことに加え、製造部門をはじめとする人員増などにより製造費用や販売費及び一般管理費が増加したものの、増収による増益効果が上回り前年同期比54.7%の増益。

親会社株主に帰属 する中間純利益

59億8百万円

税金等調整前中間純利益が増益になったことで前年同期比61.3%の増益。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2017年度 (前上期) 2017年4月1日～ 2017年9月30日	2018年度 (当上期) 2018年4月1日～ 2018年9月30日	2017年度 (前期) 2017年4月1日～ 2018年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,480	3,555	9,233
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,973	△8,415	△8,171
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,037	△1,126	17,493
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△35	△168	95
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△1,566	△6,156	18,651
現金及び現金同等物の 期首残高	9,668	28,320	9,668
現金及び現金同等物の 中間期末 (期末) 残高	8,102	22,164	28,320

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業活動による キャッシュ・フロー 35億55百万円

売上債権の増加及び法人税の支払いにより資金の減少があったものの、税金等調整前中間純利益の計上により、35億55百万円の収入。

投資活動による キャッシュ・フロー △84億15百万円

主に生産能力増強のための設備投資による有形固定資産の取得により、84億15百万円の支出。

財務活動による キャッシュ・フロー △11億26百万円

主に配当金の支払いにより、11億26百万円の支出。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

用途

① ナビゲーションシステム

世界を代表する航空機メーカーであるエアバス社。その航空機を安全なフライトに導くナビゲーションシステム（慣性航法装置）に「ハーモニックドライブ®」が使用されています。



エアバス社様提供

② ハワイ島マウナケア山の大型光学赤外線望遠鏡【すばる】

心臓部の主鏡（有効口径8.2m）の歪みを $0.1\mu\text{m}$ 以内の鏡面に保つため、「ハーモニックドライブ®」と「アキュドライブ®」が組み合わされたアクチュエーター264本が主鏡部裏側に組み込まれ、宇宙誕生の謎を解き明かすべく、130億光年彼方の宇宙を見つめています。



大学共同利用機関法人
自然科学研究機構
国立天文台様提供

③ 半導体ウエハー搬送用ロボット

コンパクト、高精度、高剛性、なめらかな動作、そして長寿命。数多くのメリットを備えた「アキュドライブ®」と「ハーモニックドライブ®」が、クリーンルームで使用されるロボットに使用されています。



株式会社ダイヘン様提供

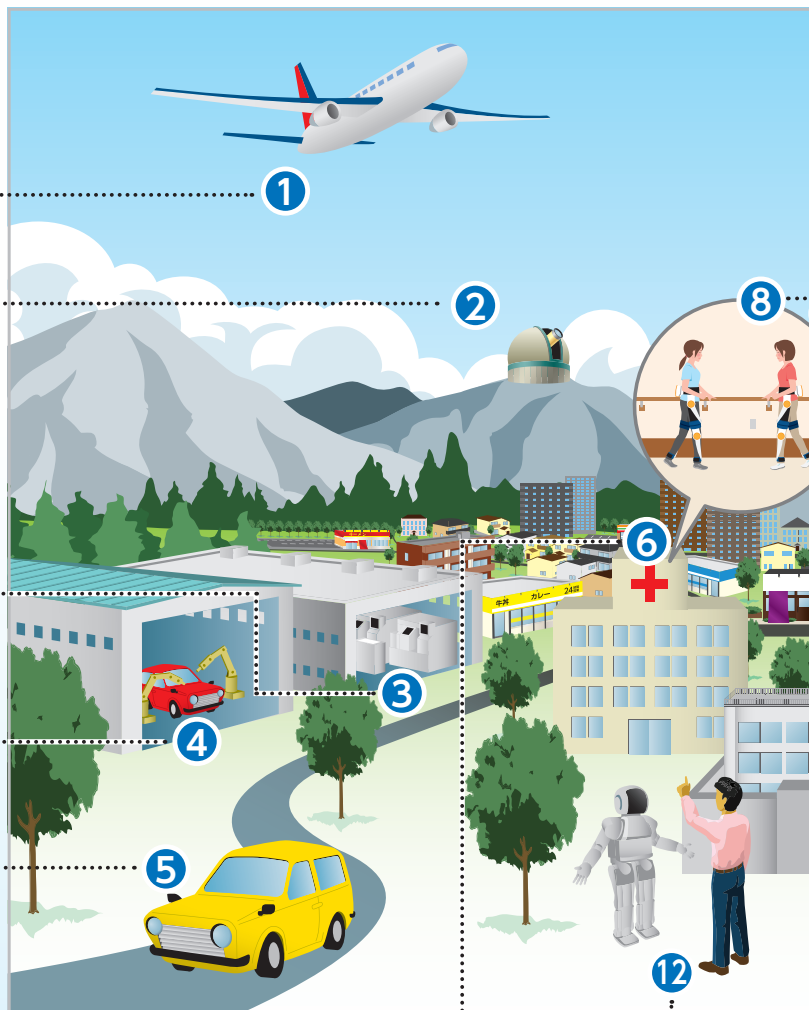
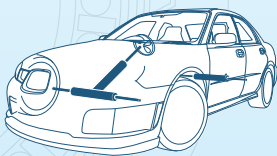
④ 産業用ロボット

小型、軽量、高精度の特長をもつ「ハーモニックドライブ®」が、産業用ロボットの関節部に使われています。休むことなく、正確な動きを繰り返す産業用ロボットは、家電製品や自動車工場などで、世界のものづくりを支えています。



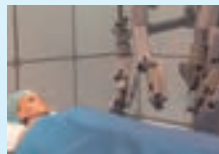
⑤ 乗用車

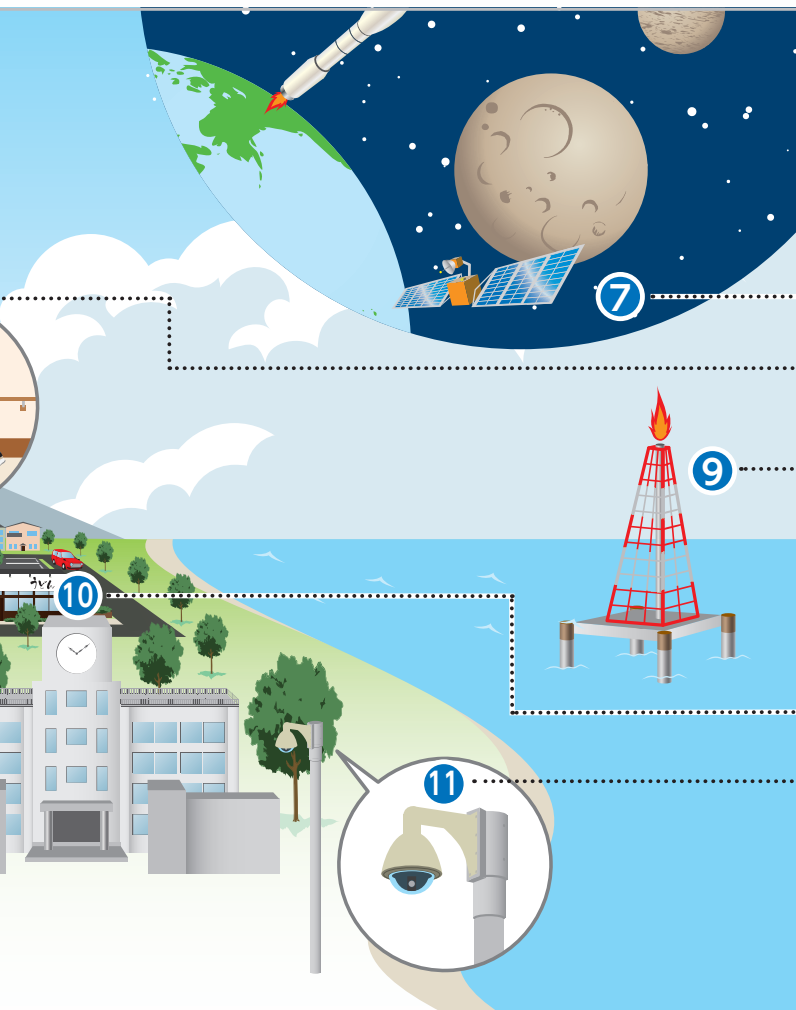
軽量・コンパクト、そして高い信頼性を有する「ハーモニックドライブ®」が、高級乗用車の部品として組み込まれ、安全で快適な走りに貢献しています。



⑥ 手術用ロボット

何より正確なムーブメントが要求される手術用ロボット。卓越した高精度位置決め制御を、「ハーモニックドライブ®」が支えています。





⑦ 宇宙産業

人工衛星の太陽電池・パネル位置・姿勢制御システム、その駆動部で活躍するのが「ハーモニックドライブ®」です。宇宙空間で使用される「ハーモニックドライブ®」には、苛酷な環境に長時間耐えられるよう、材質・構造に数々のノウハウが注ぎ込まれています。



独立行政法人
宇宙航空研究開発機構
(JAXA) 様提供

⑧ パワーアシストスーツ

医療現場の歩行支援や重量物の持ち運びの負担を軽減するパワーアシストスーツ。薄く、軽く、コンパクトな「ハーモニックドライブ®」と「アクチュエーター®」がパワーアシストスーツの関節部に使用されています。



信州大学
橋本研究室様提供

⑨ 油田・ガス田向け掘削操舵装置

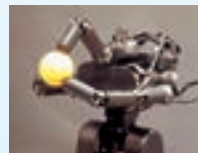
「ハーモニックドライブ®」は正確な掘削穴と掘削スピードを得るため、下降穴掘削の操舵装置に使用されています。この装置によって、原油またはガスを取り囲む岩に掘削穴を精密に貫くことが可能になり、油井・ガス井での高い生産性が得られます。



Courtesy of Halliburton/
Sperry Drilling Services

⑩ 小型指ロボットモジュール

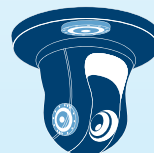
落下するボール（約4m/s）を指先でつまむことのできるロボットハンドの各関節部には、「ハーモニックドライブ®」を内蔵したアクチュエーターが使用されています。当社は未来のモーションコントロールを切り拓くため、大学や研究機関との積極的な連携を図っています。



東京大学大学院
石川研究室様提供

⑪ 監視カメラ

小型・軽量・高精度の特長を持つ「ハーモニックドライブ®」が監視カメラの駆動部（雲台）に使われています。滑らかかつ正確な動作で高画質の画像を撮影しています。



⑫ ヒューマノイドロボット【ASIMO】

ロボットの腕や足に「ハーモニックドライブ®」が使われています。次世代のロボットは、限りなく人間に近づいていくと考えられます。



本田技研工業株式会社様提供

トピックス

第35回ハーモニックコンサート

2018年6月2日（土）に安曇野市豊科公民館で開催された公益財団法人ハーモニック伊藤財団主催の第35回ハーモニックコンサートに共催しました。

今回は、大野総一郎様（ホルン）、渡邊康雄様（ピアノ）の演奏による「ホルンのお話と演奏」をテーマにしたコンサートでした。



大野様の司会進行とともにホルンの起源から現代にいたるまで通常のホルンだけでなく、角笛、アルプホルン、じょうごとゴムホース等を使って実演していただきました。ホルンの奥深さに会場からは驚きの声が上がリ、大いに盛り上がったコンサートになりました。



じょうごと
ゴムホースで
演奏

「平成30年7月豪雨」に対する支援について

被災地の復興・復興にご活用いただくため、特別非営利活動法人ジャパン・プラットフォームを通じ、1,000万円の義援金を寄付しました。また同時に、当社グループの役職員と当社が同等額を拠出し、日本赤十字社を通じて100万円寄付しました。

被災地の1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

米シリコンバレー開催“Robo Business”に参加

会期：2018年9月26日（水）～27日（木）

米国のシリコンバレーで開催された北米最大規模のロボティクス会議“Robo Business”に米国子会社がメインスポンサーとして参加・出展しました。世界の最先端技術を牽引するシリコンバレーで開催されたこの会議では、ロボット関連企業による展示、ロボット技術の開発や商業化に関する情報交換、設立間もない企業による資金調達を目的としたプレゼンテーションなどが行われ、ロボットメーカーのみならず、要素部品メーカー、ユーザー、投資家など幅広い業種の方が参加されました。

当社子会社は、製品展示やパネルディスカッションへの参加に加え、ハーモニックドライブ®の発明者であるC.W.マッサーの名を冠したレセプションパーティーを開催しました。おかげさまでロボット技術・業界に関わる多くの関係者に会場いただき大盛況となりました。この会議への参加は、北米にとどまらず世界的なロボットビジネスにおける当社グループの認知度の向上につながりました。



展示ブース



レセプションパーティー

有明工場 - 新工場棟の地鎮祭を実施

2017年12月に取得した有明工場敷地（長野県安曇野市穂高有明）に新築する工場棟の地鎮祭を9月13日（大安）に執り行い、工事関係者、当社役員が参列しました。

新工場棟は地上3階建て、建物床面積22,911平方メートルで2019年7月に竣工予定です。

有明工場敷地の取得時に2棟あった工場棟は改装され、既に1号棟は2018年3月、2号棟は同10月に稼働を開始しております。中核工場である穂高工場（長野県安曇野市）と合わせ、国内生産能力を月産20万台とする体制を構築してまいります。



有明工場（長野県安曇野市穂高有明）
敷地面積：約51,600平方メートル



有明工場 - 新工場棟完成予想図



地鎮祭

当社グループの拠点



ハーモニック・ドライブ・アーゲー

- 所在地: ドイツ国ヘッセン州
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の開発・製造・販売



哈默纳科(上海)商贸有限公司

- 所在地: 中国上海市
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の販売並びに技術サービス



台湾駐在員事務所

- 所在地: 台湾台北市
- 事業内容: 市場調査及び技術サポート



エイチ・ディ・システムズ・インコーポレイテッド

- 所在地: 米国マサチューセッツ州
- 事業内容: 米国事業持株会社



シリコンバレーオフィス

- 所在地: 米国カリフォルニア州
- 事業内容: 先進技術の調査・研究

ハーモニック・ドライブ・エルエルシー

- 所在地: 米国マサチューセッツ州
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の開発・製造・販売

SAMICK ADM株式会社

- 所在地: 韓国大邱廣域市
- 事業内容: 精密遊星減速機の製造



株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 穂高工場・有明工場

- 所在地: 長野県安曇野市

株式会社エッチ・ディ・ロジスティクス

- 所在地: 長野県安曇野市
- 事業内容: 物流業務等の受託

株式会社ハーモニック・エイディ

- 所在地: 長野県安曇野市
- 事業内容: 精密遊星減速機の製造

株式会社ウィンベル

- 所在地: 長野県駒ヶ根市
- 事業内容: 各種モーターの開発・量産支援及び生産・販売

株式会社ハーモニック プレジジョン

- 所在地: 長野県松本市
- 事業内容: クロスローラーベアリングの製造・加工

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 本社

- 所在地: 東京都品川区

青梅鑄造株式会社

- 所在地: 東京都西多摩郡
- 事業内容: 鑄造製品の開発・製造・販売

会社情報

概要 (2018年9月30日現在)

商 号：株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
Harmonic Drive Systems Inc.

所 在 地：〒140-0013
東京都品川区南大井六丁目25番3号

T E L：03-5471-7800 (代表)

設 立：1970年10月

従業員数：1,076名 (連結)
346名 (単体)

資 本 金：7,100,036,369円

売 上 高：344億74百万円 (2019年3月期上期)
(連 結) 543億39百万円 (2018年3月期)

工 場：長野県安曇野市

事 業 所：東京都品川区・長野県安曇野市・愛知県名古屋
市名東区・大阪府大阪市淀川区・福岡県福岡市
博多区・台湾台北市
計6ヶ所

取締役会 (2018年9月30日現在)

代表取締役会長

伊藤 光昌
いとう みつまさ

代表取締役社長

長井 啓
ながい あきら

取締役

安江 秀夫
やすえ ひでお

取締役

丸山 顕
まるやま あきら

取締役

伊藤 善規
いとう よしのり

取締役

伊藤 良昌
いとう よしまさ

社外取締役

吉田 治彦
よしだ はるひこ

社外取締役

酒井 進児
さかい しんじ

社外取締役

中村 雅信
なかむら まさのぶ

監査役会 (2018年9月30日現在)

監査役 (常勤)

川喜田 淳
かわき た あつし

監査役 (常勤)

山崎 吉雄
やまがき よしお

社外監査役 (非常勤)

木村 彰夫
きむら あきお

社外監査役 (非常勤)

福田 善夫
ふくだ よしお

波動歯車装置「ハーモニックドライブ®」とは？



金属の弾性（たわみ）を歯車に応用し、わずか3点の部品で高減速比を実現する減速装置。

<波動歯車装置「ハーモニックドライブ®」の特長>

他の歯車と比較した場合の優位性

◆小型・軽量

◆高い減速比が得られる

◆ノンバックラッシュ（歯車の噛み合わせ部分の隙間が無い）

→高精度位置決めが要求される産業用ロボット、半導体製造装置、航空・宇宙や医療など様々な用途に使用されています。



穂高工場・正面入口

株式情報

株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数 : 356,400,000 株
 発行済株式の総数 : 96,263,207 株
 株 主 数 : 19,837 名

(注) 発行済株式の総数及び株主数は、自己株式52,193株を除いております。

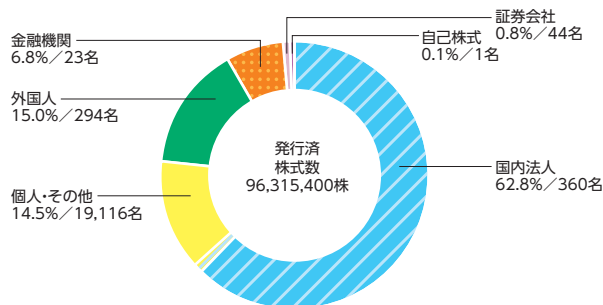
● 大株主

株 主 名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社KODENホールディングス	33,490,700	34.79
ナブテスコ株式会社	18,320,400	19.03
トヨタ自動車株式会社	4,379,400	4.54
伊藤 典光	2,841,600	2.95
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	1,857,800	1.92
日本トラスティサービス信託銀行 株式会社(信託口)	1,843,100	1.91
ジェーピーモルガンチエース オプションハイマー ジャスデック レンディング アカウント	1,164,800	1.21
CTL-NAN SHAN LIFE INSURANCE CO., LIMITED	1,068,300	1.10
伊藤 光昌	1,067,800	1.10
公益財団法人ハーモニック伊藤財団	1,000,000	1.03

(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

2. 持株比率のパーセントは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株式所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催します。
剰余金の配当	決算期現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いします。
中間配当	中間配当を実施するときは9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いします。
基準日	3月31日 そのほか必要あるときは、取締役会の決議により、あらかじめ公告して、基準日を定めます。
株主名簿管理人 特別口座口座管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	特別口座の場合 (証券会社に口座をお持ちでない場合)	証券会社に口座を お持ちの場合
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目 8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部	お取引の証券会社等へ お問い合わせください。
電話 お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-288-324 (土日祝日を除く9:00~17:00)	
窓口手続き	各種手続き ■みずほ信託銀行 本店及び各支店 ■みずほ証券 本店及び各支店及び プラネットブース(みず ほ銀行内店舗)	
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていた必要があります。	支払明細発行については、左の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・窓口手続き店をご利用ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ銀行 本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

ハーモニックドライブ®の発明者 C.W.マッサー
(1909年～1998年)

費やした時間は、 進化の証。

金属のたわみと弾性力学を応用した特殊な動力伝達装置である波動歯車装置は、1950年代半ば、米国の天才発明家C.W.マッサーによって発明されました。私たちは日本で初めて波動歯車装置の実用化に成功し、これをハーモニックドライブ®と名づけ、ロボット産業をはじめとする社会のさまざまな分野に貢献すべく、製品の向上に取り組んでまいりました。半世紀にわたる時間の中で培われた経験と技術力により、ハーモニックドライブ®はこれからも進化を続けていきます。



Harmonic Drive®

The Hallmark of Hi-Precision

株式会社 **ハーモニック・ドライブ・システムズ**

お問合せ先 経営企画本部

〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3

TEL:03-5471-7810 FAX:03-5471-7811

E-mail:ir@hds.co.jp URL:<http://www.hds.co.jp/>



色覚の個人差を問わず出来るだけ多くの方に見やすいユニバーサルデザインにしています。



6324



ISO14001
ISO9001



この株主通信は植物油インクを使用しております。